

令和6年5月30日

保護者様

稲城市立平尾小学校

校長 福田 章人

児童の引き渡し訓練の実施について

日頃から本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。さて、災害時の安全確保のため、下記の計画で児童の引き渡し訓練を実施いたしますので、保護者のみなさまのご来校をお願いいたします。引き渡し方法などを十分お確かめください。

記

1 期日 6月8日（土）午前10時40分 【雨天実施】

午前10時40分 震度5強の地震が発生

午前10時50分 引き取り者 学校へ出発

（テレビなどの情報確認、家の中、周辺の状況を確認したことを想定した上、ご来校ください。学校にいらっしゃる方は、発災後校庭に避難してお並びください。避難場所は児童の後方、校舎側です。）

午前11時05分 引き渡し開始

午前11時25分 引き渡し終了

午前11時35分 保護終了（全員下校）

2 訓練内容

- ① 発災時の避難訓練と引き渡し訓練の説明（午前11時00分）
- ② 保護者への児童引き渡し訓練
- ③ 残留児童の校内保護訓練

3 引き渡す場所 各教室（校舎内に危険がないことが確認された想定です。実際では、校舎内の安全が確認できないときは校庭で引き渡します。）

4 児童の引き渡しの手順と注意事項

- ① 児童玄関から入り、靴はそのままで教室へ向かってください。各教室の廊下で前扉から間隔を十分に取って2列に並んでお待ちください。副校長からの校内放送のあと、引き渡しを行います。（校庭に避難している保護者の方は、児童が入室後に校舎にお入りください。）

※1年1～3組は、ベランダからの引き渡しになります。そちらに並んでください。

- ② 学級担任が、名簿にチェックした上で引き渡します。

「〇〇の父（母）です。」のように、児童との関係をはっきり告げてください。

- ③ 引き取り後は、避難経路（非常階段）から出てください。下校の際、危険箇所を確認しながら、速やかに帰宅するようにしてください。

※ 今回は、れんらくアプリで引き渡しの連絡をしますが、実際に発災したときは、連絡できない可能性があります。稲城市が震度5弱以上の地震の場合は、自動的に保護者への引き渡しとなりますので連絡がなくても引き取りに来てください。自動車、自転車は使わず、歩いて学校までおいでください。合わせて通学路の安全点検もお願いします。

※訓練中は、私語を慎んでください。廊下・校庭は静かにしてください。

- ※ きょうだいがいる場合、下の学年のお子さんから引き取ってください。校舎内の階段は、登り専用です。
お帰り（下り）は、北側の非常階段と音楽室を通った先の非常階段からお降りください。
- ※ 実際の災害時を想定し、引き取り者は保護者、緊急時引き取り人に限定させていただきますので、保護者、または、代理人（児童連絡カードに記載された緊急時引き取り人）以外には引き渡しは、できませんのでご承知おきください。
- ※ 時間までに引き取りのない児童は11時35分まで学校に残留させ、その後、それぞれ自宅・学童クラブへ下校をさせます。
*実際に発災した場合には、引き取り者が来られるまで学校で保護します。
- ※ 自動車での来校はご遠慮ください。周辺での路上駐車は近隣にお住まいの方の迷惑になりますのでご協力をお願いします。
- ※ 引き取り後は速やかにご帰宅ください。廊下や昇降口外、レンガの小径等の通路や出入口で立ち止まってしまう等の会話等のご遠慮ください。

なお、本校では、震度5弱以上の地震が起きた場合は児童を学校にて保護者の方へ引き渡します。方法は、今回の引き渡し訓練と同様です。震度5弱以上の地震が起きた場合には、学校からのメールがなくても、学校へ児童を引き取りに来てください。
(大地震のときはメールを必ず送れるかどうかは分かりません。)